

令和7年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 教授 澤田一成

取組状況	
教育	<p>「数学特論 I」における教科指導 本授業は、上級学校(大学や専攻科)に進学を希望している学生のために、理論的にも技術的にもかなり高度な数学の内容を習得させることが目的である。そのため、主要な大学(本校専攻科含む)の過去5年分の入試問題を分析し、本校学生に必要な内容を精選した教材を作成して授業を展開した。また、毎回配布する放課後課題(練習問題)も過去の大学編入問題から良問を選んで作成した。放課後課題は翌週の授業時までに演習の上、自己採点して提出させ、理解度を確認しながら必要な助言を繰り返し行なった。その結果、受講生全員に進学に必要な学力(理解力、計算力など)を習得させることができた。学年末試験(大学入試問題を改題して出題)の平均点は75.9(100点満点)であり、学生による授業評価アンケートにおける満足度は4.0(4点満点)であった。</p>
研究	<p>ボーイスカウト運動の教育法(スカウト教育法)を取り入れて教材プリントを改善し、その教育効果に対するデータを収集した。今後はこれらの効果測定を行い、研究論文をまとめる予定である。</p>
社会貢献	<p>公益財団法人ボーイスカウト日本連盟副リーダートレーナー</p>